核酸医薬

本領を発揮する創薬モダリティ

新たな作用機序を生む核酸のサイエンスから、新薬・ワクチン承認をもたらした 核酸修飾・DDS 技術、難治性疾患治療への挑戦まで

序にかえて ―核酸医薬による分子標的治療の幕開け―――			"横田隆徳								
核酸医薬の新しい潮流:希少疾患に対する核酸医薬を用いたN-of-1 +創薬											
	吉岡耕大郎	中山車城	構田隆徳	16 (265	32						

第1章 モダリティ

1. アンチセンス核酸 一要素技術と医薬品創生	23 (2665)
2. mRNA を制御するモダリティ: siRNA と miRNA一分子的作用機序から開発動向まで 浅野吉政, 小林芳明, 程 久美子	30 (2672)
3. ヘテロ 2 本鎖核酸 横田隆徳	37 (2679)
4. アプタマーの医療応用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44 (2686)
5. mRNA 医薬・mRNA ワクチンの基礎と応用 中西秀之, 位高啓史	51 (2693)
6. DNA オリガミを用いた分子デリバリーシステム 遠藤政幸	60 (2702)
7. ゲノム編集技術と核酸医薬中尾樹希, 山本剛史, 山吉麻子	67 (2709)

CONTENTS

第2章	1 化学					
_	亥酸医薬の化学 総論 ─修飾核酸と機能評価 モルフォリノ核酸の合成と性質					
第3章	DDS DDS					
1. 1	亥酸医薬の体内動態を制御し,薬効を最適化 	ばするナノ医薬			88	(2730)
2. !	リガンド連結による受容体介在の核酸医薬テ 		建一,余	※郷能紀	95	(2737)
	亥酸医薬における非侵襲的な投与ルートと□	DS		注沢貴憲	102	(2744)
第4章	生物学					
1. 1	亥酸医薬の体内動態		西	可用元也	109	(2757)
_	亥酸医薬の細胞内動態 – 一本鎖,二本鎖,DNA,RNA,ヘテロ…構造	と挙動	·····//	、野大介	117	(2759)
	ヌクレアーゼ/核酸分解酵素 -RNase H を中心に		原	倫太朗	122	(2764)
4 . F	RNA編集を応用した核酸医薬開発への展望		······ }īī	「原行郎	130	(2772)

5. Long noncoding RNA を標的とする創薬医学研究——石黒太郎, 廣瀬哲郎 137 (2779)

第5章 畫性 **1. 核酸医薬毒性機序概論** ………………………………………………………三上敦士,小比賀 聡 145 (2787) 2. アンチセンス核酸における RNase H依存型オフターゲット効果 第6章 その他 1. 医薬品開発における核酸分析の現状と近未来像 3. 国内における核酸医薬の規制整備の現状……………………… 吉田徳幸, 井上貴雄 170 (2812) 疾患別 第7章 神経難病に対する核酸医薬品の開発…………………………………………………………… 吉岡耕太郎 192 (2834)